≪住民が参加できる、開かれた議会の実現に向けて≫

――――――【　市民が発行する　『議会改革だより』　】――――――

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

議会基本条例を考える会【メールマガジン】Vol.002　　2011/3/21

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

◆このメールニュースは、「議会基本条例を考える会」が定期的に発行するメールマガジンです。今回は 2 月 19 日に続く第 2 号です。
皆様には BCC にてお送りしておりますが、失礼があればお許し下さい。

◆当会は川口市を中心に活動している市民団体です。川口市議会に関する情報が比較的多くなりますが、悪しからずご了承願います。

◆全国各地の議会改革情報や我々の活動報告をはじめ、様々な関連情報を発信して参ります。本メールマガジンの転送は大歓迎です。

□■（大震災前迄は）統一地方選が近付き、新聞やテレビでは「地方議会」
□■に関する報道が増えて参りました。当会にも HP やブログなどを見ての
□■取材が幾つかあったが、少しずつ存在が認知されてきているようです。
□■既に地方分権時代に突入している訳ですから、メディアには日頃から
□■「地方議会」に関する価値ある情報の提供をお願いしたいと思います。

｛１｝議会基本条例（全国の制定状況）

2011 年 3 月 8 日現在、168 条例
詳細は、次の「自治体議会改革フォーラム」のサイトにてご確認下さい。
http://www.gikai-kaikaku.net/gikaikihonjourei-list.html

｛２｝『特集』　議会があって住民に良かったこと・・・

議会不要論が渦巻く中、某市の議員がシンポジウムで「議会があって住民に良かったことは」と、参加者に問いかけた。指名された市民の回答は“執行上の問題を指摘する事ができ、存在意義があったこと”であった。二元代表制とは言っても、議会がストロングメイヤー（首長）に対抗する

のは容易なことではありません。
議会の役割である監視機能、目覚めた行政自らが監視機能を強化したら？
行政が市民との対話を重視、予算も編成段階から透明化し、市民の意見を
取り入れたら？・・・その時に議会の存在意義はどうなるのだろうか。
多様な市民の意見を「政策形成」に繋げるのが、議会が果たすべき本来の
役割です。しかし、これは直ぐに実現できる簡単なことではありません。
先ずは、市民に「議会があって良かった」と評価して貰い、行政からも
議会の存在感を強く感じて貰う行動をすることが大切と考えます。
シナリオ通りの形式的な議会運営は、「議会」ではなく「儀会」です。

{３}「議会基本条例を考える会」最近の活動報告

▽さいたま市議会一般質問（代表質問）を傍聴（2 月 7 日）

・議会基本条例を制定している議会の一般質問であったが、形式的でありガッカリ。今後の改革スピードアップに期待したい。

・傍聴資料は盛り沢山。例えば、代表質問通告書、議席表、会派一覧、議案付託表、請願付託表、請願文書表、陳情文書表などです。

http://gikaikaikaku.cocolog-nifty.com/blog/2011/02/post-6e82.html

▽メールマガジンの発行を開始（2 月 19 日）

・全国各地の議会改革情報や、我々の活動報告をはじめ、様々な議会改革関連情報を発信してまいります。

▽川口市議会一般質問を傍聴（2 月 24・25・28 日・・・細切れ傍聴）

・11 人中一問一答方式を選択した議員が 5 名。何故一問一答を選ばぬ？

・初日、各会派から 4 人が代表質問に立ったが、3 月議会なのに新年度予算についての質問が少ないのは何故だろう。

・28 日一般質問終了後、鳩ヶ谷市との合併問題が追加議案として上程されたが傍聴者への配布資料は皆無。

▽所沢市議会常任委員会の傍聴（3 月 7 日）

・4 つある常任委員会の内、市民環境常任委員会を傍聴。話題性ある教育福祉常任委員会は満席（7 席）。閲覧用の分厚い議案書を携えて傍聴したので分かり易い。

・所沢市の市長提出議案は HP からも見ることが出来ます。

・4 つの内、2 つの常任委員会は傍聴者がゼロ。議会改革が進む所沢市議会でも、大事な新年度予算に対する市民の関心はまだ薄い。

http://gikaikaikaku.cocolog-nifty.com/blog/2011/03/post-e3d1.html

▽東京新聞の取材を受ける（3 月 1 日）

・東京新聞（所沢通信部）から取材申し入れがあり、川口市内で 3 人の会員が 2 時間ほど対応。何時、どんな形で掲載されるのかは不明。

http://gikaikaikaku.cocolog-nifty.com/blog/2011/03/post-3218.html

▽市民と議員の条例づくり交流会議 2011 プレ企画（3 月 20 日、法政大）

2 名が参加予定であったが、大震災の発生で中止となる。

｛4｝全国各地の議会改革情報

▽＜議会傍聴を呼び掛けるチラシ配布・・・泉大津市議会の議員＞

泉大津市議会は、議会傍聴を呼び掛けるチラシを作成した。

「議会傍聴よびかけ隊」を編成、毎定例会ごとに議員が街頭で PR 活動を行っている。こんな議員活動が全国に拡がれば嬉しいね。

傍聴する市民が少ないと嘆く前に、議会が「来て貰う努力」を！。

http://www.city.izumiotsu.osaka.jp/k10-1/index.htm

▽＜川口市議会「議会改革小委員会」の正式公開、実現へ＞

「議会基本条例を考える会」が、1 月 27 日に川口市議会議長に提出していた「議会改革小委員会の正式公開」が実現した。

統一地方選後、議会改革小委員会等が設置された時には公開される。

http://gikaikaikaku.cocolog-nifty.com/blog/2011/03/post-e8bc.html

▽＜川口市議 40 人の議員活動、独自視点で評価＞

川口市民オンブズマンが、川口市議 40 人の活動を独自の視点で評価、公表した。（前回の統一地方選前に次いで 2 回目です）

「活動の実態が読み取れる」として、政務調査費を詳しく掲載した。

http://mytown.asahi.com/saitama/news.php?k_id=11000001103040002

通信簿はこちら（川口市民オンブズマン HP）です。

http://k-c-ombudsman.sakura.ne.jp/

▽＜時代に相応しい議会運営を望む！・・・所沢市民のブログ＞

平成 23 年度の、更なる“見える化”がタイトルです。

その 1 は、議会基本条例全条項の励行。政策討論会は、まだ 1 度も開催されていない。

その 2 は、政策形成サイクルの構築です。（参考：会津若松市議会）

http://blogs.yahoo.co.jp/tokocitizen_c14/37720482.html

http://blogs.yahoo.co.jp/tokocitizen_c14/37720706.html

▽＜仙台市議の通信簿・・・100 点満点で最高 31 点＞

市民団体「議会ウオッチャー・仙台」は市議会議員の通信簿を公表。
市議会の本会議での態度と質問内容を点数化して格付けて公開した。
◇議会ウオッチャー・仙台
http://gikai-watcher.net/
◇議会ウオッチャー・仙台・通信簿
http://gikai-watcher.net/2011-tsushinbo.html

▽＜公明党埼玉県議団・・・議会改革に関する提案を纏める＞
公明党埼玉県議団は「議会改革に関する提案」を纏めた。
４月の統一地方選（県議選）候補予定者の共通公約にする方針だ。
◇県政調査費（@50 万円）を廃止し、領収書付の実費弁償への移行
◇議員定数 94 人→86 人への削減
◇県議会基本条例の制定　等を打ち出している。
http://www.komei.or.jp/news/detail/20110208_4438

◆議会基本条例を考える会（代表：伊田昭三）　※当会は不偏不党です※
連絡先：090-2672-9435
◇ホームページ　http://gikaikaikaku.web.fc2.com/
◇ブ　ロ　グ　　http://gikaikaikaku.cocolog-nifty.com/
◇お問い合わせ　gikaikaikaku@marinenet.jp
＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝